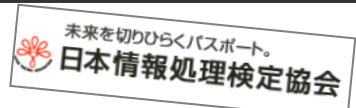




合格おめでとう！

(試験日：令和2年3月8日)



第122回 日本語ワープロ検定試験 **W**

10分間で正確に文章を入力する速度と、20分間で体裁の良い文書を作成する文書問題とに分かれます

合格級	名前	学校	学年	合格級	名前	学校	学年
1級	上田 柚月	小坂井中	一年	3級	江口 虹瑚	天王小	5年
	鈴木 陽斗	牛久保小	6年		藏地 啓衣	天王小	5年
	竹下 圭吾	中部小	6年		熊谷 虎次郎	牛久保小	6年
	服部 未旺	中部小	6年		古川 幹大	天王小	5年
準1級	永井 健太	小坂井中	三年		松野 友香	金谷小	5年
2級	豊田 葵彩	牛久保小	6年		山本 伊吹	中部小	5年
	中村 綾玖	小坂井中	二年	4級	中村 亮心	小坂井東小	6年
準2級	金子 茉央	牛久保小	6年		*今回は4名が1級に合格しました。 日検全体の1級合格率が50.1%(19年度)という 難易度の高い検定試験ですが、よく頑張りましたあ！		
	角谷 陸斗	金谷中	一年				

第120回 情報処理技能検定(表計算) **X**

合格級	名前	学校	学年
2級	山中 千尋	高校生	二年
	山本 風香	高校生	三年

第50回 プレゼンテーション作成検定 **P**

合格級	名前	学校
1級	古田 淑子	一般

第60回 パソコンスピード認定試験 **W**

合格級	名前	学校	学年
1級	浦野 和音	高校生	二年

*スピード認定1級は10分間で現代文を1000文字以上入力する必要があります。



ある調査によると、1日の中で読書をする時間が全くないと答えた大学生が5割を超えそうです。知人に話を聞いてみると、情報を得るにはスマートフォンで十分だという答えが返ってきました。確かにインターネットは、速報性に優れています、断片的な情報しか拾えません。物事や出来事に関する全体的な知識を得るためには、本に勝る媒体はないといえるかもしれません。読書は、教養を深めて視野を広げ、人生を豊かにしてくれるのです。

読書には、さまざまなメリットがあるといわれています。この行為は、脳の老化を防ぎ認知症の予防に効果的だといえます。また、本を読むことによってストレスが軽減されることが、イギリスのとある大学の研究で判明しているといえます。さらに、表現力や創造力がつくため、広い視野を持つことができるそうです。

量より質という言葉がありますが、これは読書にも当てはまります。本は早く読む必要はなく、たとえたくさん読んだとしても頭に残らなければ意味がありません。良書をじっくりと時間をかけて味わった方が身に付くそうです。しかし、それには少しコツが要ります。特に、評論や歴史書などは字面を追っているだけでは頭に残らないでしょう。そんなときは、著者に聞きたいことや分からない点を取材するような気持ちで読んでいくよよいかもしれません。なぜこのようなことをしたのか、その結果どうなったのかなどの問いを頭に浮かべ、その答えを探しながらその後の文章を追っていくのです。それでも疑問が解決しなかった場合は、同じテーマの本を探して同じように読みます。文字を追うだけの受け身の読書とは異なり、著書に疑問を投げ掛けるこの読み方は能動的な読書であり、記憶も理解も深まるといわれています。

パソコンスピード認定試験とは？

左のような現代文を入力する認定試験。10分間に入力した文字数に応じて段位・級位が決定され、1ミスにつき1文字減となります。

左の文章は問題文の一部抜粋。

初段	1,500文字以上
1級	1,000文字以上
2級	700文字以上
3級	500文字以上
4級	300文字以上
5級	100文字以上



合格したみなさん、おめでとう～。残念ながら今回合格できなかった生徒は、もう一度きちんと練習をして再チャレンジしましょう。次回の検定試験は7月(予定)です。